

# ハンドブック ワンポイント レッスン

## 知っておきたい規則とルール

### Question

ソフトテニスを始めた初心者の中中学生です。ルールについて教えてください。部活での試合の途中で審判がポイントカウントは3-1なのに、2-2と間違えてコールしてしまいました。しかし、サービスをするプレーヤーはサービスをしてしまい、レシーブが返されました。

その時サービスをしたプレーヤーは「タイム! カウントは3-1です。」と言ってレシーブされたボールを打ち返さないで止めてしまいました。同級生の審判はタイムを認めノーカウントにしました。この取扱いで正しいのでしょうか。

### Answer

ポイントカウントの間違いに気付いてもインプレーではプレーを途中で止めさせず、そのプレーは有効とする。

あなたはソフトテニスを始めたばかりの初心者の方ですので、ソフトテニスのルールをこれから勉強する必要があります。ソフトテニスには競技規則や審判規則が定められています。まず、ジュニア審判員の資格を取得される事でしょう。そのためには、支部が開催するジュニア審判員養成の検定会に参加する事です。そこでジュニア審判マニュアルに基づいて説明があります。よく勉強しましょう。ところで今回のご質問の場合は、ジュニア審判マニュアル「審判規則について」の8「スコアの間違ひはどうすればよいか(スコアの誤り)」に定められています(審判規則第17条)。

- (1) アンパイヤーは、ポイントカウントやゲームカウントがはっきり間違いであるとわかったときは、第1サービスがフォールトになったとき、または次のカウントをコールするときに、「**コレクション**」と言ってから正しいカウントをコールする。
- (2) インプレーでは、間違いに気付いてもプレーを途中で止めさせず、そのプレーは有効とする。となっています。

従って審判規則に基づいて判定を下すと、タイムは認められず、レシーブされたボールを止めてしまったサーバー側の失ポイントになります。

ソフトテニスのルールは、ソフトテニス及安全に、正しく、楽しく、スムーズに行なわれるよう、大切なことを決めてあります。むずかしいところもあると思いますが、用語やルールの基本的な規則を学習して、ジュニア審判員の資格を取って、プレーはもちろん自信を持って信頼される審判ができるようにしましょう。



- 【関連規則】**
- ・審判規則第17条(スコアの誤り)
  - ・ジュニア審判マニュアル「審判規則について」8  
スコアの間違ひはどうすればよいか(スコアの誤り)
  - ・判定及びカウントのコール27「コレクション」